

キズ・汚れに強い壁紙で、いつもキレイ

1 表面が強く、キズがつきにくい

- 強化配合した塩ビ樹脂を使用していますので、表面が強くて丈夫！
- 引っかきや摩擦によるキズがつきにくく、きれいな室内環境を保つことができます。

2 汚れに強く、お手入れらくらく

- 表面にクリーンコート(汚れに強い樹脂)をコーティングしていますので防汚性能に優れています。
- 飲食物や水廻りの汚れなど、様々な汚れを拭き取ることができます。

3 仕上がりがキレイ

- 施工時の糊も拭き取りやすいため、仕上がりがキレイです。

撥水性能

■一般ビニル壁紙



水汚れが全体に広がる

■タフクリーン



水汚れをはじく

耐キズ性能(引っかきキズ)

■一般ビニル壁紙



表面が破けて裏打ち紙が見える
(1～2級相当)

■タフクリーン



若干キズがつく程度
(4～5級相当)

<試験方法>

壁紙工業会制定「表面強化壁紙性能規定」に準拠。学振型摩擦試験機にステンレス製ツメを取り付け、200gの荷重で壁紙表面を5往復し、表面の傷つき具合を評価。

<判定基準>「4級以上を表面強化とする」

5級:一見視で特に変化が見られない
4級:多少表面傷が見られるが、比較的大きな表面層の破れ等は見られない
3級:表面層の破れが明確に見える
2級:表面が破けて紙等の裏打ち材が明らかに見える(長さ1cm未満)
1級:表面が破けて紙等の裏打ち材が明らかに見える(長さ1cm以上)

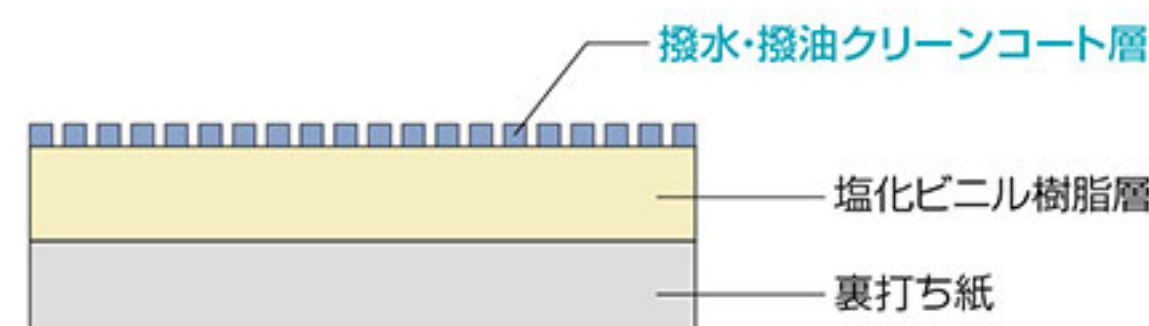
■使用上のご注意

- キズに強い特長がありますが、引っかきなどのキズによる破損が発生しないことを保証するものではありません。また、破損が生じない場合でも、引っかきなどにより表面にツヤ差が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 一般のビニル壁紙に比べ汚れにくくなっていますが、表面のコーティングは、汚れ防止フィルムのように完全な膜ではなく、細かい点の集合体になっているため、時間の経過と共に壁紙内部に汚れが浸透する可能性があります。汚れ落ち性能を重視する場合は、フィルム加工された汚れ防止壁紙をおすすめします。

おすすめ使用場所

- 日常的にキズや汚れがつきやすい玄関・廊下・LDK
- 飲食物や水汚れがつきやすいキッチン・トイレ・水廻り

壁紙の構造(イメージ図)



汚れ拭き取り性能

様々な汚れに対して、汚れ防止壁紙に近い高い汚れ拭き取り性能を発揮します。

汚れの種類	拭き取り剤	ダブルクリーン (PPフィルム)	タフクリーン (クリーンコート)	トップコート壁紙	一般ビニル壁紙
コーヒー	水	◎	○～◎	△	△～×
しょうゆ	水	◎	○～◎	○	△～×
水性ペン	中性洗剤	◎	○～◎	○	△～×
クレヨン	中性洗剤	○	△～○	△	×

<試験方法>

壁紙表面に汚染物を付着し、24時間後に拭き取り剤で拭き取り、判定基準に従って目視で判定。

<判定基準>

◎:汚れが残らない
○:ほとんど汚れが残らない
△:やや汚れが残る
×:かなり汚れが残る
××:汚れが濃く残る

耐キズ性能(コーナー摩擦キズ)

■一般ビニル壁紙



裏打ち紙まで達するキズが発生
(1～2級相当)

■タフクリーン



ほとんど変化なし
(4～5級相当)

<試験方法>

自社試験。学振型試験機に電気コードを取り付け、コーナー材に貼った壁紙に500gの荷重で200往復したときの表面の傷つき具合を評価。

<判定基準>

5級:変化なし
4級:わずかに傷あり
3級:明らかな傷あり、裏打ち紙まで未達
2級:傷あり、一部が裏打ち紙まで達する
1級:全体に裏打ち紙まで達する傷あり

- 飲食物や調味料などの水汚れは、乾く前に直ちにたたく絞ったスポンジやタオルで汚れを吸い取るように拭き取ってください。
- 汚れの種類や放置時間によって除去できない場合があります。

※機能詳細については、付録の別冊資料をご覧ください。